



令和7年度四国地区行政管理・評価セミナー

## 香川県における 学校部活動の地域展開に関する取組について –子どもたちの豊かなスポーツ活動の実現を目指して–



香川県教育委員会  
保健体育課 指導主事 増田一仁

はじめに

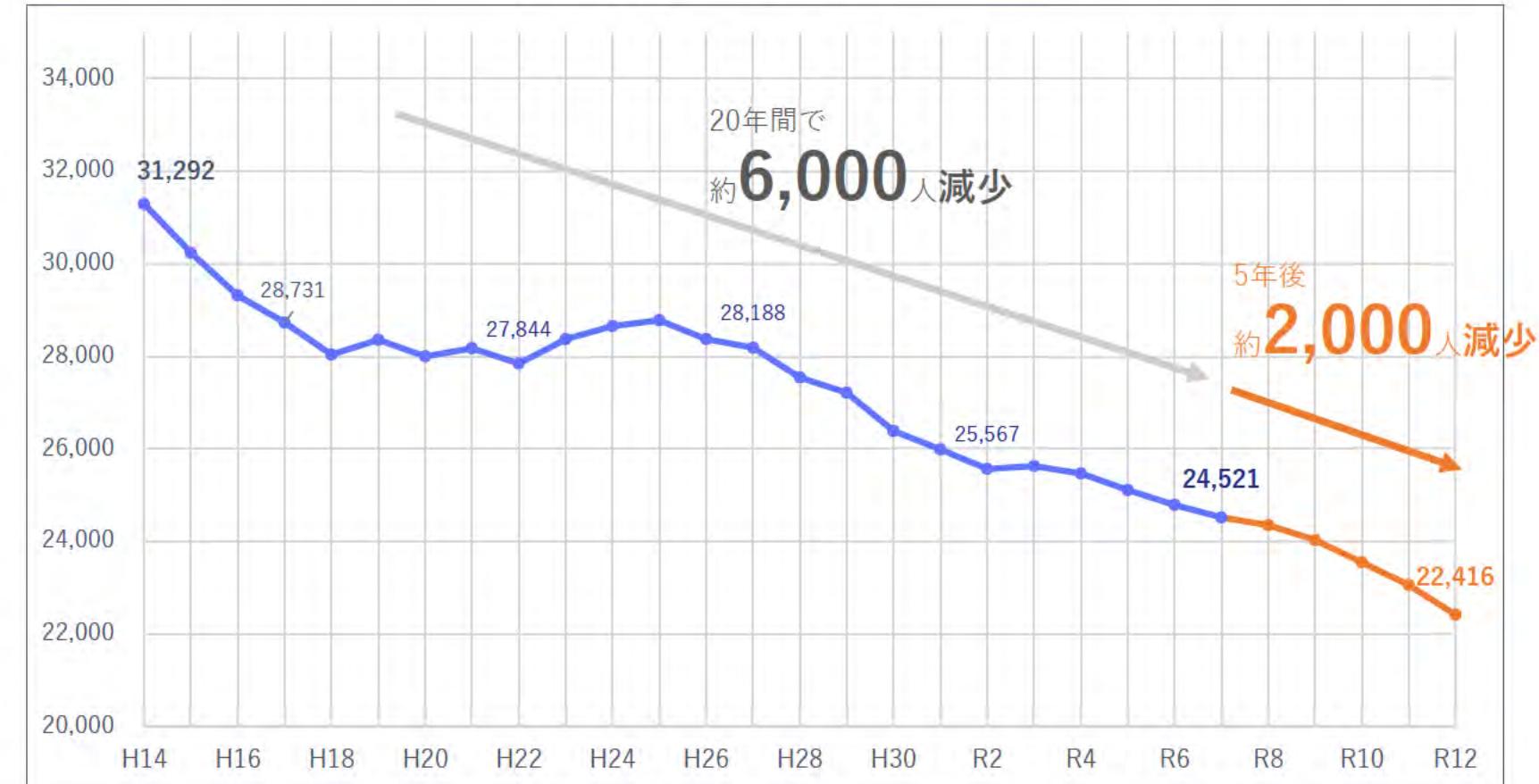
なぜ部活動改革は必要なのか

## 生徒数の減少



香川県の中学生は、この20年間で約**6,000人減少**。  
5年後はさらに約**2,000人減少**する見込み。

香川県の中学校生徒数 (H14～R12)



学校基本調査より作成（香川県教育委員会）

# 生徒数の減少



生徒数の減少は、全国的な課題である。

徳島県、愛媛県、高知県も生徒数は今後も減少する見込み。

徳島県の中学校生徒数 (H28～R13)



愛媛県の中学校生徒数 (H16～R5)



高知県の中学校生徒数 (H25～R7)



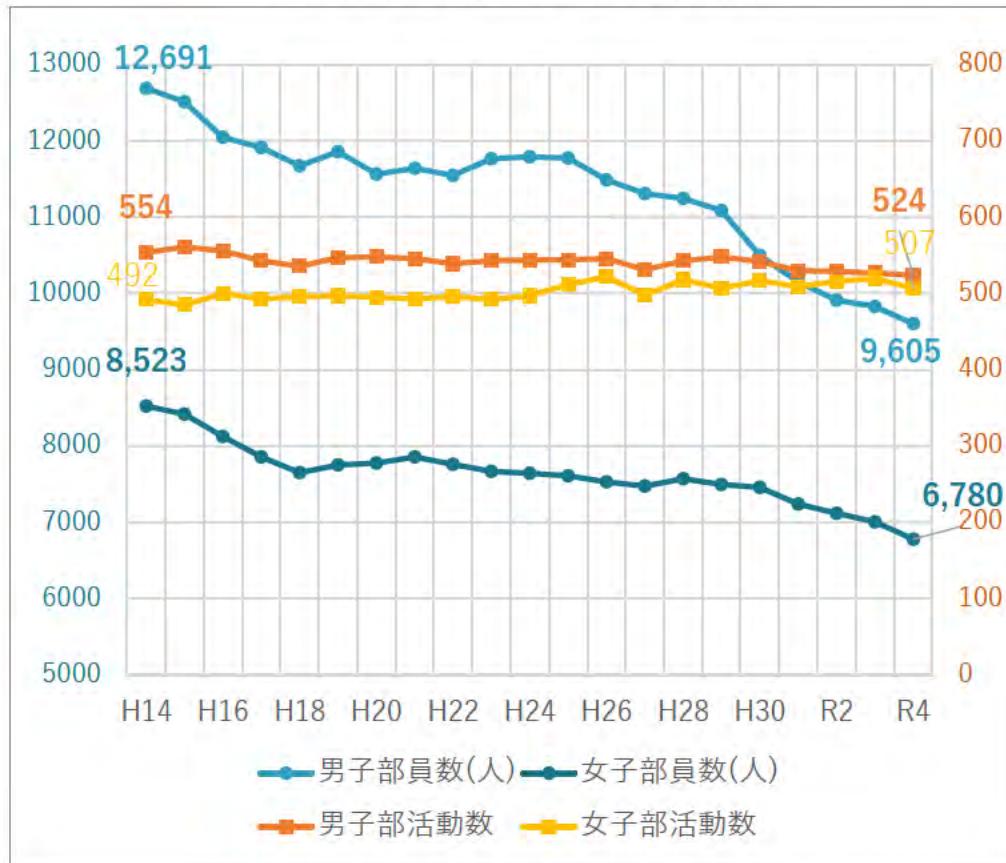
## はじめに –なぜ部活動改革は必要なのか–

## 中学校部活動狀況



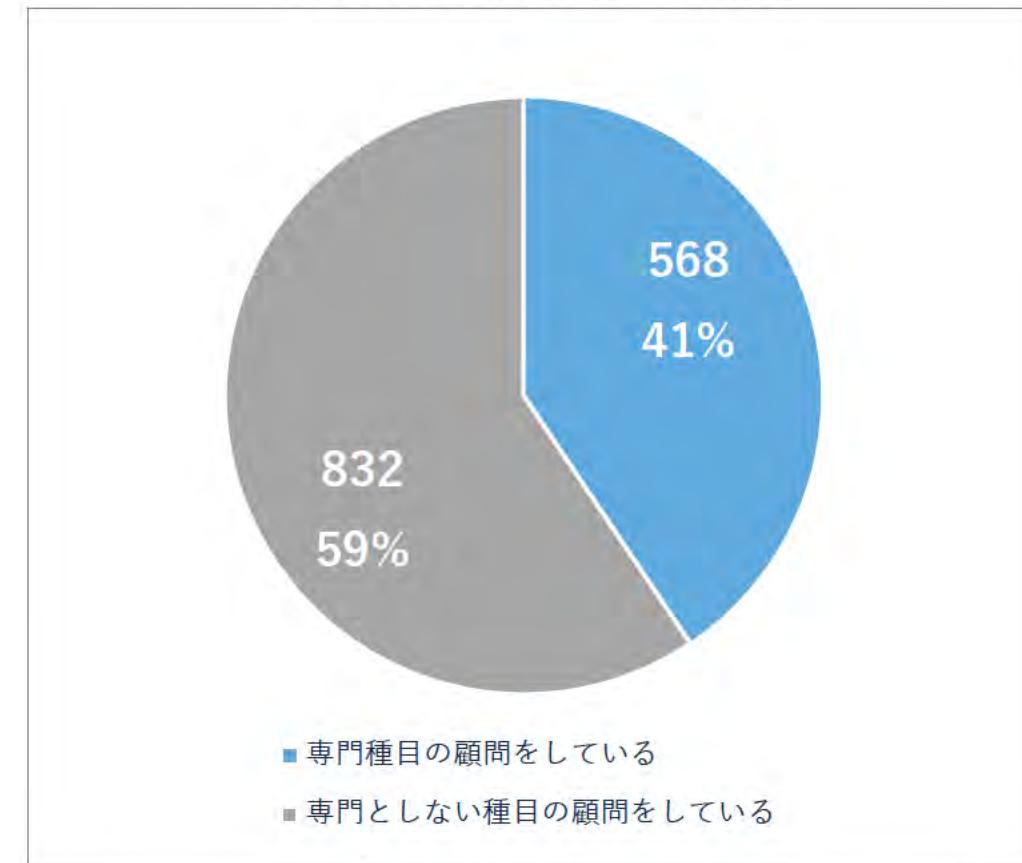
部活動に所属する生徒は減少しているが、部活動数は変わらない。専門としない競技、経験のない競技の顧問となっている教員が多い。

### 運動部活動生徒数と運動部活動数



【香川県中学校運動部活動に関する調査より作成（香川県教育委員会）】

## 部活動顧問状況（香川県）N=1,400



【令和4年度中学校運動部活動に関する調査（香川県教育委員会）】

## 部活動の現状・課題



### 十分な活動ができない

- ✓ 生徒数の減少に伴いチームが組めない
- ✓ 少人数での活動になる

### 専門的な指導が受けられない

- ✓ 競技経験のない教員による指導
- ✓ 安全管理に不安がある

### したい活動ができない

- ✓ 学校にしたい部活動（競技）がない
- ✓ 競技等を継続することができない



部活動が成り立たなくなる前に

### 部活動改革が必要

### 子どもたちのスポーツ・文化芸術環境を 地域に展開する

- 地域全体で子どもたちの活動を支える
- より豊かで幅広い活動を可能とすることを目指す

はじめに

01

学校部活動から地域クラブ活動へ

02

香川県の動き

03

地域展開を進めるために

おわりに



学校部活動から  
地域クラブ活動へ

# 地域クラブ活動とは

学校部活動と地域クラブ活動は以下のように整理できる。  
これからの地域クラブ活動への認識・理解が求められる。

学校部活動		地域クラブ活動	
位置付け	学校教育活動	社会教育活動	
運営団体 実施主体	学校	自治体、総合型地域スポーツクラブ スポーツ少年団、体育・スポーツ協会 競技団体、保護者会 等	学校以外の団体等が運営する活動
指導者	当該校の教員 (部活動指導員含む)	地域の指導者 (一部教職員の兼職兼業含む)	指導を希望する教職員は 地域クラブの指導者として参加
参加者	当該校の生徒	地域の生徒	
活動場所	当該校の施設	学校施設、社会教育施設、公共施設 団体事業者等が有する施設 等	
費用	用具、交通費等の実費等	会費 + 用具、交通費等の実費	会費は指導者への謝金を含む クラブ運営必要経費等に
補償	災害共済給付 日本スポーツ振興センター	各種保険等	学校教育活動ではないため、生徒・ 指導者ともに保険加入が必要

# 1 学校部活動から地域クラブ活動へ 運営団体、実施主体とは



地域クラブ活動への展開に向けて、大きなカギを握るのが「運営団体、実施主体」をどうするか。現段階では、多くの自治体においてこの課題に直面し、自治体がそれらを担っているケースが多い。

## 運営団体

… 各地域クラブを統括する団体

## 実施主体

… 個別の地域クラブ活動を実際に行う団体

一つの団体（体育・スポーツ協会や総合型地域スポーツクラブ等）が「運営団体」と「実施主体」の両者の役割を兼ね備える場合には、団体内の部署・機能として、「運営団体」は管理部門、「実施主体」は実施部門と捉えられる。



# 1 学校部活動から地域クラブ活動へ 運営団体、実施主体の役割分担



運営団体・実施主体の体制等によって役割分担の在り方は多様であり、柔軟に連携・協力を行うことが重要。

パターン  
1 運営団体と実施主体を  
一つの団体が兼ねている場合

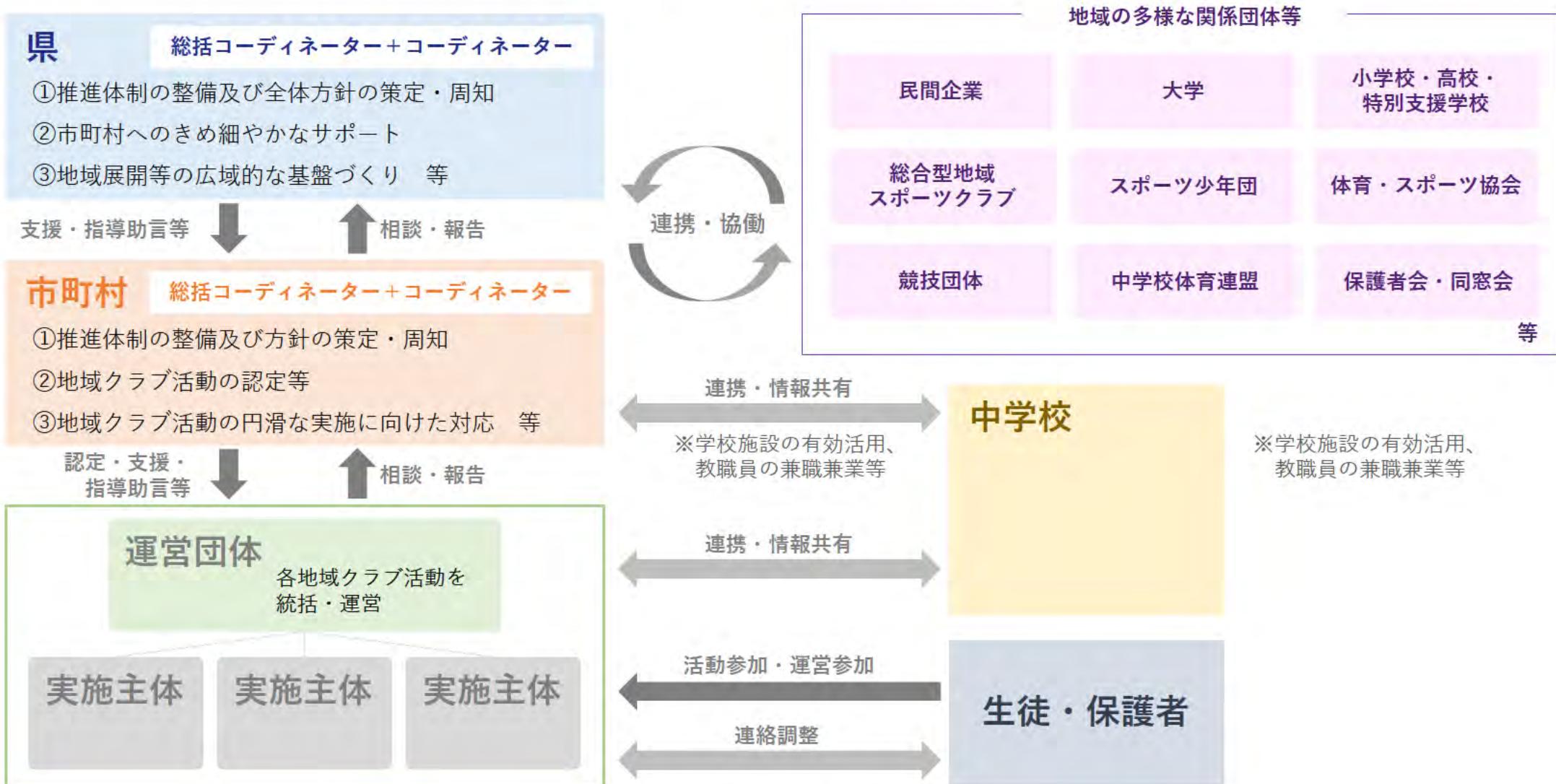
パターン  
2 運営団体が運営・管理業務、  
実施主体が実施業務を担う場合

パターン  
3 運営団体が活動実施に向けた  
準備まで担う場合

パターン  
4 実施主体が運営・管理業務の  
一部まで担う場合

主な役割	パターン 1	パターン 2	パターン 3	パターン 4	
運営・管理	運営方針、運営計画の策定 実施主体の活動状況の管理、指導助言、相談対応 運営人材の確保・育成、運営業務の効率化 責任主体の明確化、危機管理マニュアル作成 保険加入状況や補償内容の確認 リスク管理等の研修実施 収支計画の作成、会計・税務処理、労務管理 競技団体等への登録、大会・コンクールへの参加申込	運営団体 ＝実施主体	運営団体	運営団体	運営団体
活動実施に 向けた準備	活動計画の作成、活動スケジュールの調整 指導者、活動場所、移動手段、消耗品や備品等の確保 学校との連携・情報共有 入会手続、会費徴収	実施主体	実施主体	実施主体	実施主体
活動実施	参加者・保護者との連絡（活動内容や出欠確認等） 安全確保の取組 ニーズを踏まえた活動の実施 体験会の開催	実施主体	実施主体	実施主体	実施主体

## 県・市町村・運営団体・実施主体の連携体制（イメージ）



# 1 学校部活動から地域クラブ活動へ 国の方向性



改革の理念及び基本的な考え方等、今後の方向性が示され、次期改革期間内に、原則全ての学校部活動において休日の地域展開の実現を目指す。

## 改革の理念

- 急激な少子化が進む中でも、将来にわたって生徒が継続的にスポーツ・文化芸術活動に親しむ機会を確保・充実するのが改革の主目的。
- 学校単位で部活動として行われてきたスポーツ・文化芸術活動を、地域全体で関係者が連携して支え、生徒の豊かで幅広い活動機会を保障。

## 今後の改革の方向性



- ・ 休日については、改革実行期間内に、原則、全ての学校部活動において地域展開の実現を目指す。
- ・ 平日については、地域の実情等に応じた取組みを進める。

## 主な動き・検討状況

2025.05  
地域スポーツ文化芸術創造と部活動改革に関する実行会議（最終とりまとめ）

2025.07  
部活動の地域展開・地域クラブ活動の推進等に関する調査研究協力者会議

- ・ 地域クラブ活動の要件
- ・ 認定方法等について
- ・ 費用負担の在り方
- ・ 新たなガイドラインに関する論点整理

2025.12  
部活動改革及び地域クラブ活動の推進等に関する総合的なガイドライン

# 1 学校部活動から地域クラブ活動へ 地域展開を進めるためには



これまでの取組事例から、地域クラブ活動への展開を進めるにあたっては、運営団体・実施主体や指導者などの確保等、クリアしなければいけない課題がある。

運営団体・実施主体



指導者



活動場所



保護者負担



どうすればできるのか

の視点で考える、意見を出し合う

024

香川県の動き

# 地域展開を進めるための県の取組み

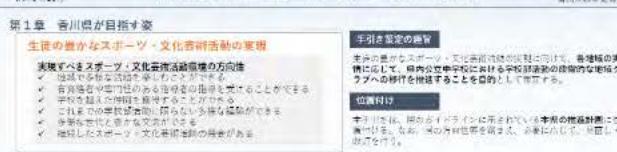


## 方針の策定

県内公立中学校における学校部活動の段階的な地域クラブへの移行を推進することを目的として策定

各市町の推進計画作成及び進め方の参考資料

香川県中学校部活動地域移行等推進の手引き【概要】



## 検討体制の構築

県・市町・関係団体との連携体制を構築するとともに、課題や解決方策の共有等を行う必要に応じて市町の相談窓口及びサポート等を行う



## 広域的な指導者確保

地域展開に向けた広域的な指導者確保及びマッチングを支援するため、県が指導者人材バンクを設置する



## 実証事業の実施

地域スポーツクラブ活動への展開に向けて、県内市町において実証事業を実施する。

令和7年度 9市町実施



## 2 香川県の動き 方針の策定

県内公立中学校における学校部活動の段階的な地域クラブへの移行を推進することを目的として策定



令和6年10月

### 香川県中学校部活動地域移行等推進の手引き【概要】

香川県教育委員会

#### 第1章 香川県が目指す姿

##### 生徒の豊かなスポーツ・文化芸術活動の実現

**実現すべきスポーツ・文化芸術活動環境の方向性**

- ✓ 地域で多様な活動を楽しむことができる
- ✓ 有資格者や専門性のある指導者の指導を受けることができる
- ✓ 学校を越えた仲間を獲得することができる
- ✓ これまでの学校部活動に限らない多様な経験ができる
- ✓ 多様な世代と豊かな交流ができる
- ✓ 継続したスポーツ・文化芸術活動の機会がある

##### 手引き策定の趣旨

生徒の豊かなスポーツ・文化芸術活動の実現に向けて、各地域の実情に応じて、県内公立中学校における学校部活動の段階的な地域クラブへの移行を推進することを目的として策定する。

##### 位置付け

本手引きは、国のガイドラインに示されている本県の推進計画に位置付ける。なお、国の方針等を踏まえ、必要に応じて、見直し・改訂を行う。

#### 第2章 学校部活動の地域移行等に向けた取組み

##### 地域移行のロードマップ

令和7年度末までに各市町における方針等を策定し、可能な限り早期に学校や地域の実情に応じた休日の新たな地域クラブ活動の実現を目指す。また、平日における環境整備についても、できるところから取組みを進める。

協議会等の設置 → 推進計画の策定 → 運営団体・指導者等の調整・準備 → 体制が整ったところから → 地域クラブへ移行

協議会構成員 例	検討項目 例	運営方針決定の手順 例	想定される運営団体・実施主体	指導者の確保に向けて
有識者 地域スポーツ・文化振興担当部署 社会教育・生涯学習担当部署 学校教育担当部署 地域スポーツ・文化芸術団体等 学校代表、保護者代表 総括コーディネーター 等	✓ 新たなスポーツ・文化芸術環境の在り方やその充実方策 ✓ スポーツ・文化芸術団体等の整備や支援 ✓ 指導者の質の確保・量の確保方策 ✓ 活動場所となる施設の確保方策 ✓ 会費や保険の在り方 ✓ 関連諸制度等の在り方	1 ニーズの把握 2 運営に係る協議会等の実施 3 ビジョンの策定 4 活動の名称と目的の設定 5 活動する種目・分野等の決定 6 活動場所の確保 7 活動頻度及び開始時期の決定 8 費用負担の検討 9 実施要項等の作成	総合型地域スポーツクラブ、スポーツ少年団 体育・スポーツ協会、競技団体、クラブチーム 文化芸術団体、地域学校協働本部、保護者会 市町が設立する団体 等	・地域人材、指導を希望する教員の把握 ・クラサポかがわの活用 ・企業、大学、民間事業者等との連携 等

香川県教育委員会  
「香川県中学校部活動地域移行等推進の手引き」  
(令和6年10月)

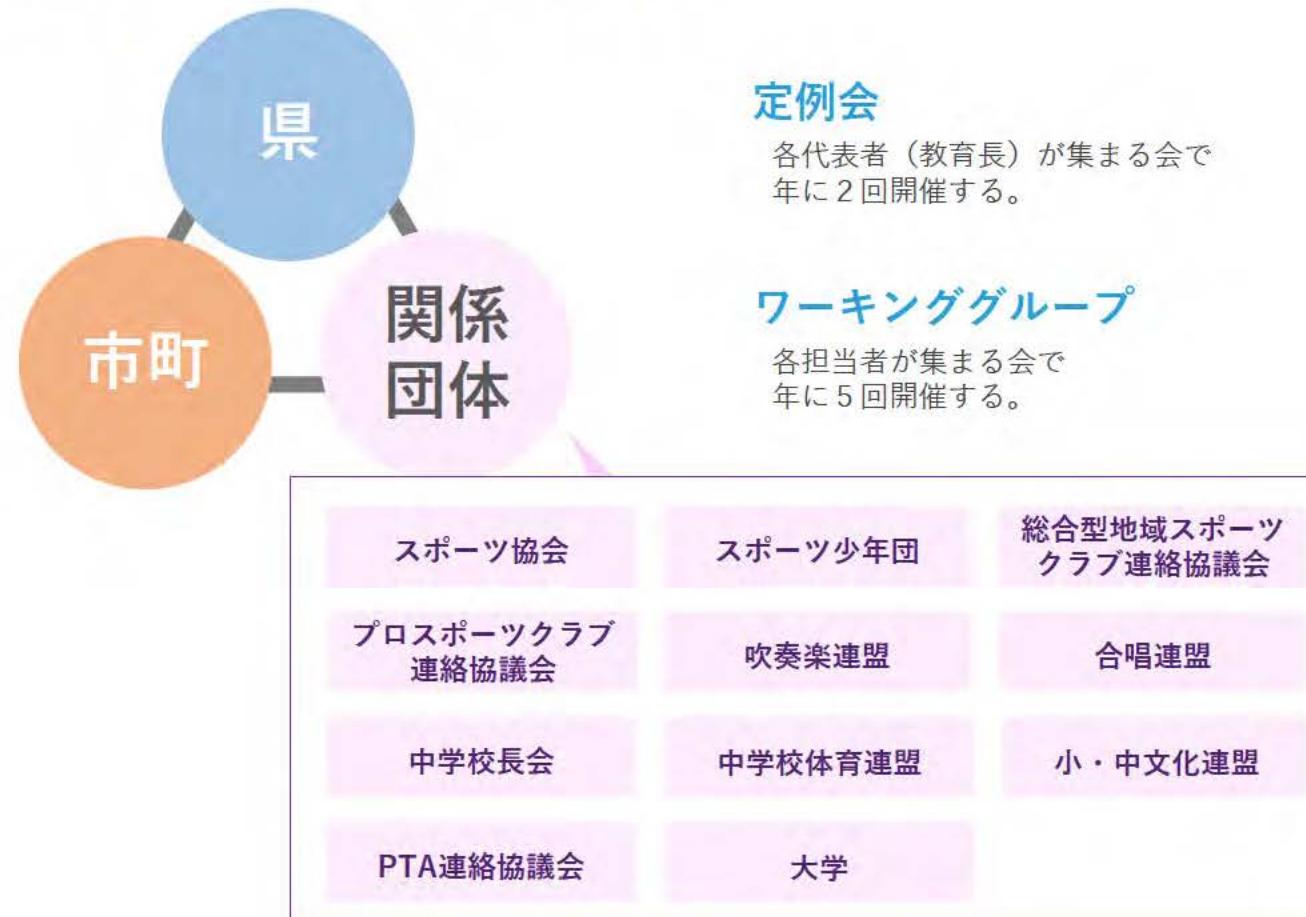


## 検討体制の構築、市町へのサポート



県内全域で地域展開を進めるために、県、市町、関係団体の検討・連携体制を構築  
地域展開に関する課題の共有や課題方策の検討等を行う

### 香川県中学校部活動地域展開推進協議会



#### 定例会

各代表者（教育長）が集まる会で  
年に2回開催する。

#### ワーキンググループ

各担当者が集まる会で  
年に5回開催する。



## 検討体制の構築、市町へのサポート



県に配置している総括コーディネーターが全ての市町へヒアリング等を行うとともに、相談窓口を設置し個別に助言等を行っている。



# 地域展開に向けた広域的な指導者確保



指導者の確保・発掘、指導者マッチングを支援するため、指導者人材バンクを設置



香川県地域クラブ活動等指導者人材バンク  
**クラサポかがわ**



指導希望者

指導者登録

募集情報への申込み



市町

指導者情報閲覧  
スカウト  
募集情報の掲示

香川県 地域クラブ活動等指導者人材バンク【クラサポかがわ】

はじめる ログイン

あなたの協力で  
香川県のスポーツ・文化芸術活動は  
もっと輝く

香川県では、子どもたちのスポーツ・文化芸術活動の指導やサポートができる人材を募集しています。  
ぜひ、あなたのスポーツ経験や文化的な知識を活かして、未来の才能を伸ばすお手伝いをお願いします！

### 募集中の求人

ラクロス	バレーボール	ソフトテニス	硬式テニス	卓球	バドミントン	野球	ソフトボール	ドッジボール	水泳	陸上競技	空手	フencing	剣道
------	--------	--------	-------	----	--------	----	--------	--------	----	------	----	---------	----

綾歌郡宇多津町  
バスケットボール 男子  
募集人数:1名

綾歌郡宇多津町  
ソフトテニス 女子  
募集人数:1名

目標は、自分だ

## 実証事業の実施



令和7年度は9市町で地域スポーツクラブ活動への展開に向けた実証事業を実施。

2023 5 市町 ► 2024 7 市町 ► 2025 9 市町 / 17 市町

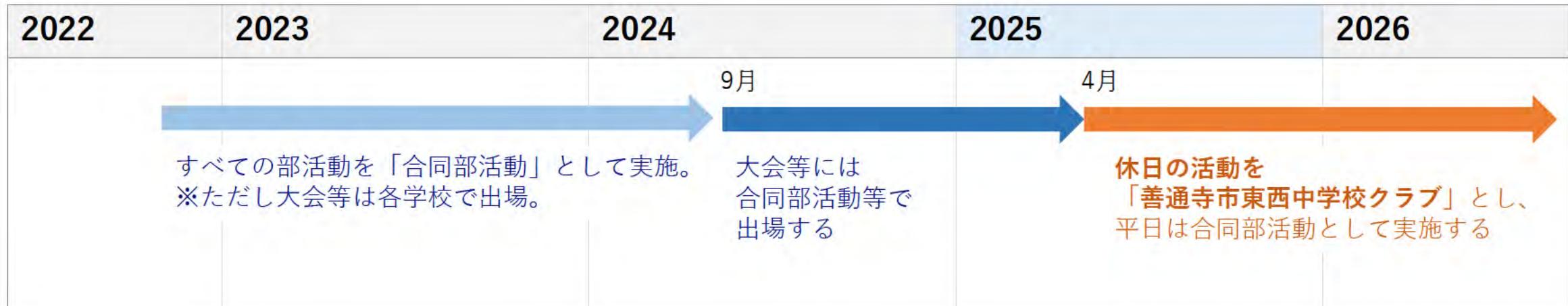


## 善通寺市

令和7年度4月から、市内2中学校の休日のすべての部活動を  
「善通寺市東西中学校クラブ」の活動とし、**地域展開が完了した**。

人口	29,637 人
公立中学校数	2 校
生徒数	684 人
運動部活動数	男子11部 女子12部

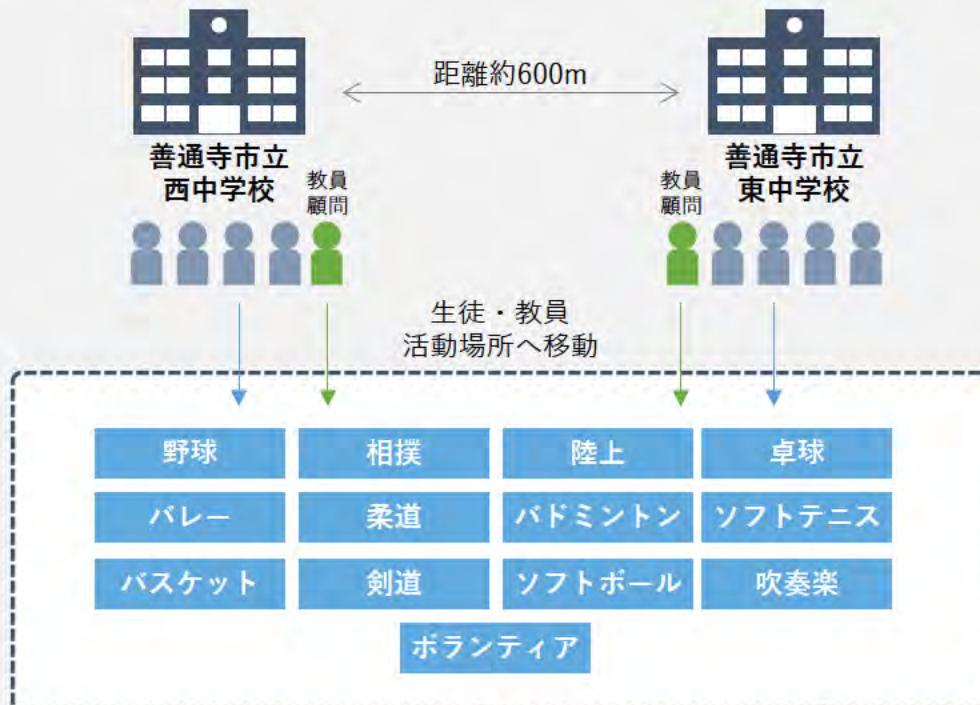
2025.05.01現在



# 善通寺市

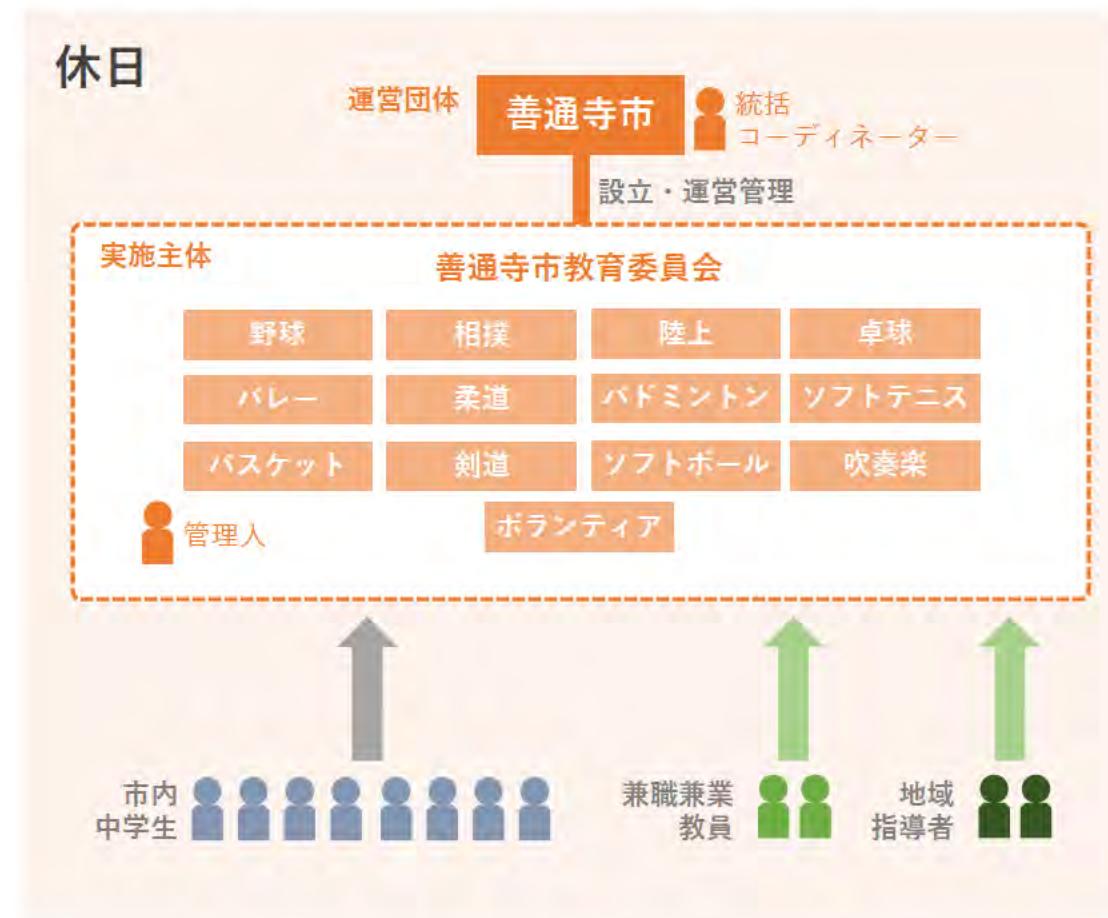
平日は2中学校の合同部活動、休日は地域クラブ活動とし、市内中学生が参加したいスポーツをできる環境となっている。

## 平日 合同部活動



月	火	水	木	金	土	日
合同部活	合同部活	休	合同部活	合同部活	善通寺クラブ (どちらか1日休み)	

## 休日



## 東かがわ市

東かがわ市は「東かがわクラブ」を設置し、市内の中学生は、在籍中学校に関わらず、自分がしたいスポーツができるようになった。

人口	27,027 人
公立中学校数	3 校
生徒数	545 人
運動部活動数	男子20部 女子17部

2025.05.01現在



生徒の移動への支援、保護者負担の軽減を目的に、**スクールバスを活用**している。  
また、**乗降システムを導入**し、業務の効率化及び生徒の安全管理に努めている。

## 運行状況



## 乗降システム導入



令和3年度  
スクールバス  
事業開始

## 課題

- ①移動する生徒の平日の練習時間の確保
- ②バスの手配に係る学校との連携
- ③生徒のバス乗降確認に係る負担
- ④バスの配車業務の負担
- ⑤費用



市教育委員会  
学校  
保護者

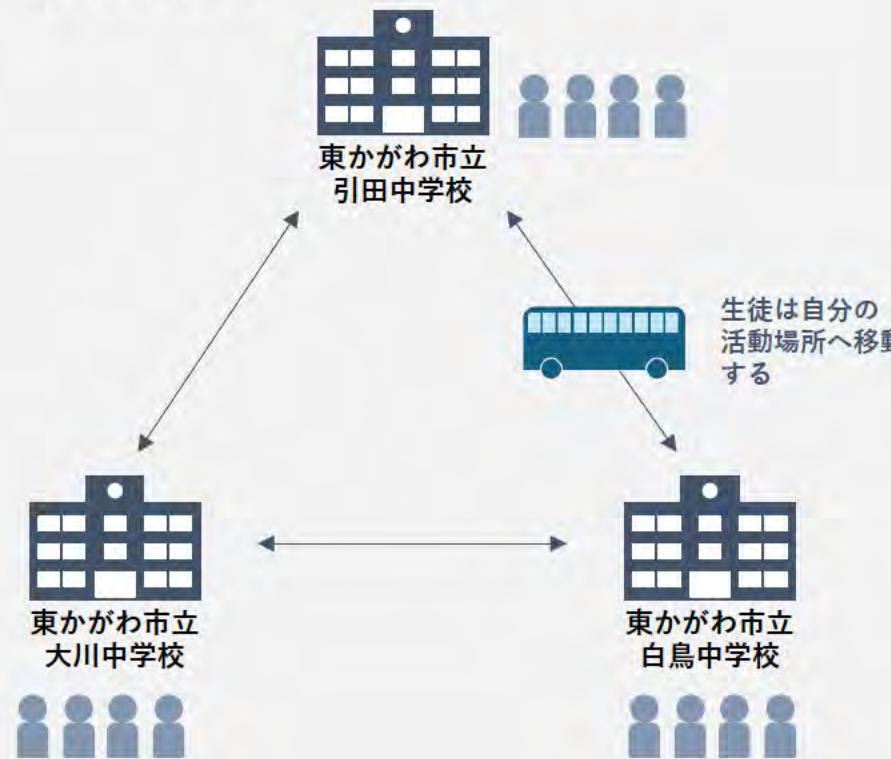
学校、市教育委員会、保護者の3者でリアルタイムに  
状況をモニタリングすることができる  
※情報に矛盾がある場合はアラート表示あり

## 東かがわ市

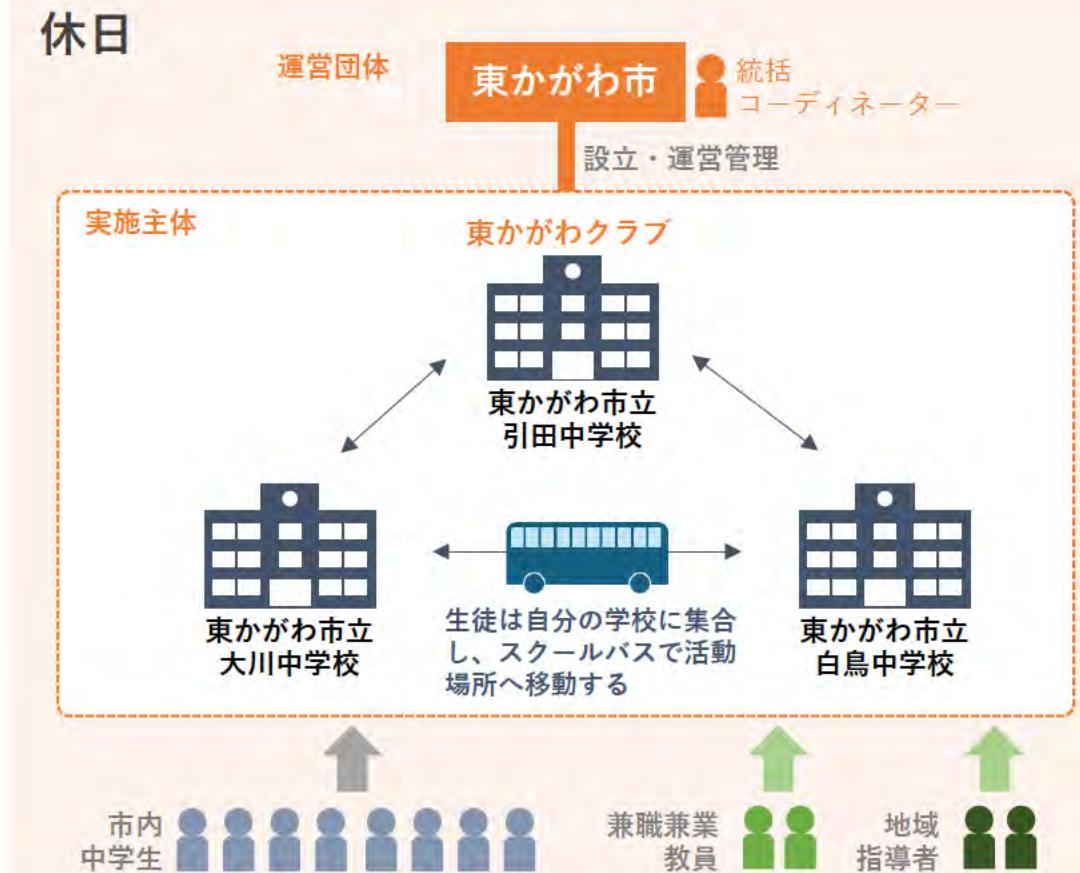
平日は3中学校の合同部活動、休日は地域クラブ活動とし、市内中学生がしたいスポーツをできる環境となっている。

月	火	水	木	金	土	日
合同部活	合同部活	休み	合同部活	合同部活	東かがわクラブ	休み

## 平日 合同部活動



## 休日



## 三豊市

令和9年度から休日の部活動を実施しない方針を掲げ、「三豊市文化・スポーツ振興事業団（ミクスボ）」を中心に、改革を進めている。

人口	57,377 人	
公立中学校数	7 校	
生徒数	1,667 人	
運動部活動数	男子39部	女子43部

2025.05.01現在



三豊市文化・スポーツ振興事業団（ミクスボ）ホームページ



三豊市は外郭団体「三豊市文化・スポーツ振興事業団（ミクスプ）」を設立し、新たな地域スポーツ環境の構築に向けて取組みを進めている。

## ミクスプの取組み

### 地域クラブの創設

合同練習やワークショップなどの実証を通して、地域クラブの創設を進めている。部活動の地域連携・展開に向けた取組みを行う。



### イベントの開催

『3×3BALLPARK 三豊』や『キャッチボールクラシック三豊』など、地域活性化と実証を目的に、様々な文化・スポーツイベントを開催している。



### 地域クラブの案内

ミクスプ公式Webサイトにて、地域クラブの案内をしている。活動日時や場所、クラブ見学の有無などの情報を確認できる。

### 指導者マッチング

ミクスプの運営する文化・スポーツ指導員人材バンクの登録要件を満たし、養成研修を受講した指導員を学校や地域クラブに紹介する。

県内で初めて「クラブ登録制度」を導入。地域の資源を積極的に活用し、地域全体で子どもたちの環境を支える仕組みを構築する。

放課後プラットフォーム

クラブ登録制度のポイント

### 多様な運営主体が登録できます。

- 審査を受けて登録されたクラブは、放課後の学びの機会の提供のための支援を本プラットフォームから受けられます。
- 既存のスポーツクラブ・教室等や、総合型地域スポーツクラブ、民間事業者、任意団体、各種競技団体・文化芸術団体、スポーツ協会、スポーツ少年団、保護者会、地域学校協働本部等、様々な運営主体が登録可能です。⇒詳細は次スライド
- 登録は毎年5月に更新されます。(原則として登録後1年以上は運営を継続しなければなりません。)
- 本プラットフォームは三豊市教育委員会が設置し、一般社団法人三豊市文化・スポーツ振興事業団(ミクスピ)に業務委託しています。



### 様々な支援が受けられます。

#### ① 公共施設の使用料の免除

条例・規則等に基づき、社会体育施設や社会教育施設、三豊市立中学校等の公共施設の使用料が免除されます。  
※ただし、クラブ員の3分の1が三豊市(学校組合)立中学校または三豊市在住の中学生であるクラブに限ります。

#### ② 生徒募集・広報活動

三豊市教育委員会を通じて、チラシ等を各学校で生徒に配布することができます。  
三豊市やプラットフォーム事務局のWebサイト等で紹介します。

#### ③ 運営サポート

プラットフォーム事務局から、クラブの運営についてのサポートが受けられます。

参考:次の補助金・激励金は登録クラブ以外も受けられます。

- ・ 三豊市立学校児童生徒大会出場補助金交付要綱  
(平成20年3月13日)
- ・ 三豊市スポーツ・文化芸術大会出場補助金交付要綱  
(平成31年3月26日教育委員会告示第3・4号)
- ・ 三豊市スポーツ・文化芸術大会出場激励金交付要綱  
(平成31年3月26日教育委員会告示第4号)

三豊市ホームページより

~2024

## SFC坂出

香川県坂出市で活動する  
サッカースポーツ少年団

小学6年生 U-12

小学5年生 U-11

小学4年生 U-10

小学3年生 U-9

小学2年生 U-8

小学1年生以下 U-7



坂出市内  
(近隣市町)  
小学生

2025~

## SFC坂出

香川県坂出市で活動する  
サッカースポーツ少年団

中学生 U-15

小学6年生 U-12

小学5年生 U-11

小学4年生 U-10

小学3年生 U-9

小学2年生 U-8

小学1年生以下 U-7



運営団体  
坂出市教育委員会

実施主体  
SFC坂出

活動場所  
坂出市総社グラウンド

指導者  
SFC坂出指導者  
指導を希望する教員



参加者  
坂出市内中学生

会費  
1,000円/月

- ✓ サッカー部がない学校の生徒が参加できるようになった。
- ✓ 人数が確保でき、充実した活動ができるようになった。
- ✓ 今後、小学校から中学校まで一貫した指導ができるようになる。
- ▲ 会費金額や市の負担額は、今後の検討課題

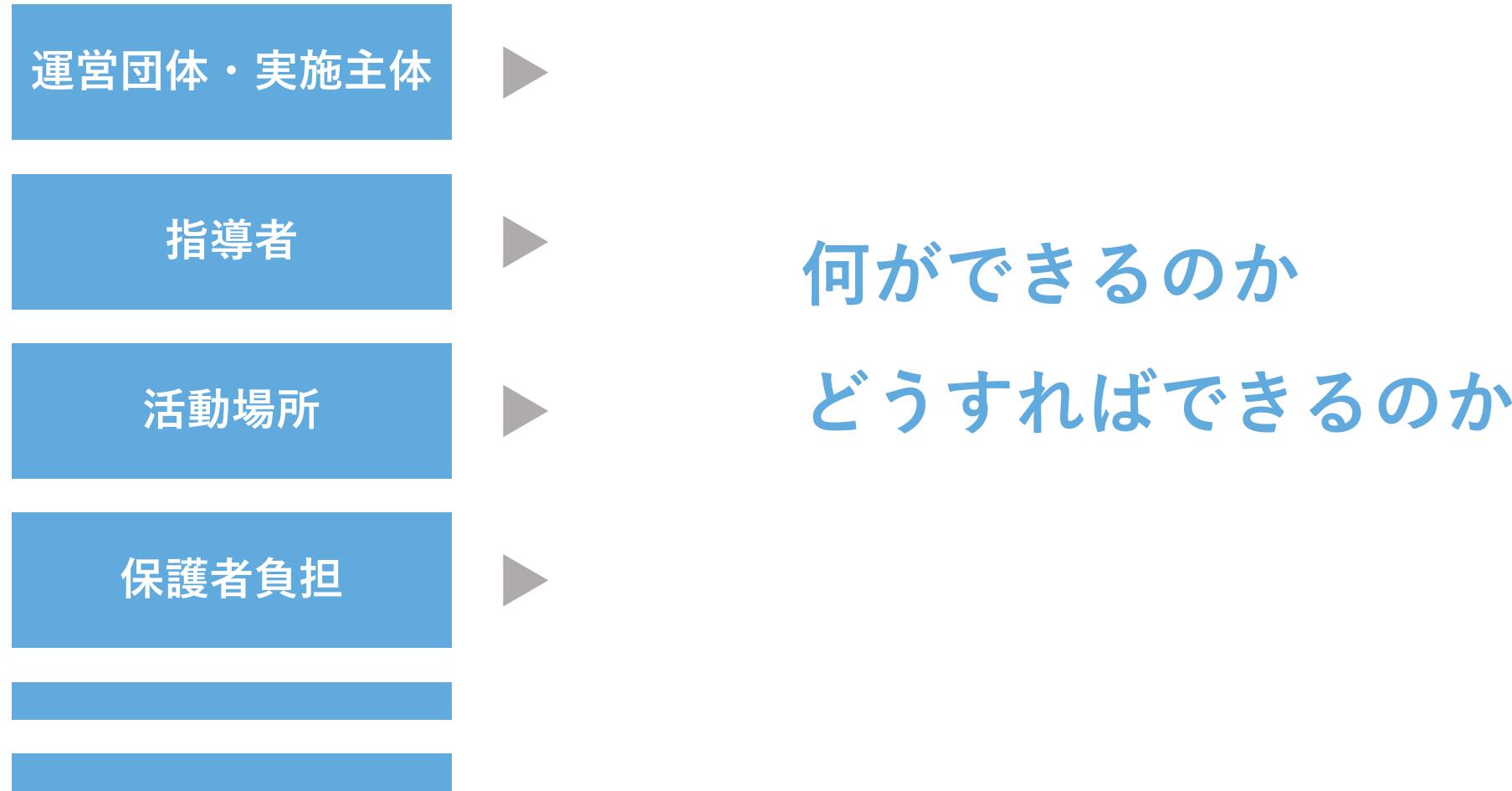


地域展開を進めるために

## 何ができるのか、どうすればできるのか



地域展開を進めるにあたっては様々な課題を解決する必要があります。  
実際に改革を進めながら、よりよいカタチに修正することが大事。



## 未来の子どもたちのスポーツ・文化芸術環境をどうするか



生徒数の減少は、子どもたちのスポーツ・文化芸術活動機会の減少につながります。

子どもたちの新たなスポーツ・文化芸術環境を創造・構築していきます。

部活動の地域展開によって  
これまでの部活動ではできなかつたことができるようになる

香川県教育委員会事務局  
保健体育課  
指導主事 増田 一仁  
TEL 087-832-3764  
E-mail hv3150@pref.kagawa.lg.jp